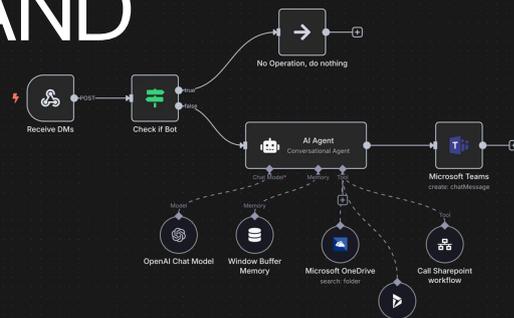


AI IMPLEMENTATION AND SUBSIDIES GUIDE

A practical guide to funding your AI project



1. 貴社に最適な補助金の選定基準

貴社の事業規模と「自動化したい業務」に合わせ、最適な制度をご提案します。

AI導入補助金 (旧IT導入補助金):

既存ツール（会計・CRM等）とAIを連携させる場合に最適。

ものづくり補助金:

大規模な独自システム構築や、抜本的な生産性向上を目指す場合に活用。

- **自治体独自の補助金:** 地域限定の公募がある場合、最優先で検討します。

2. 補助金活用の標準スケジュール（約6ヶ月～1年）

補助金は「後払い」です。手順を間違うと受給できないため、以下の流れを遵守します。

1. **準備・申請:** 弊社と共同で事業計画を作成し、電子申請を行います。
2. **採択・交付決定:** 事務局の審査を経て「Goサイン」が届きます。※ここから発注が可能になります。
3. **AI実装・運用:** n8nを活用したワークフロー構築とテスト運用を開始します。
4. **実績報告・入金:** 証拠書類を揃えて報告し、検査を経て補助金が入金されます。

3. 事前にご準備いただくもの（チェックリスト）

- [] **gBizIDプライムのアカウント取得:** 全ての電子申請に必須（発行に1～2週間必要）。
- [] **直近2期分の決算書・確定申告書:** 財務状況の確認に必要です。
- [] **履歴事項全部証明書（発行3ヶ月以内）:** 法人の実在証明として必須です。

4. 申請にかかる費用とリスク管理

初期負担を抑えつつ、確実にプロジェクトを完遂させるためのモデルです。

$$\text{実質負担額} = (\text{申請時着手金} + \text{AI実装開発費}) - \text{補助金受給額}$$